

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.301 2016.12.14 連絡先 402-1622 >



## 市民の心の中まで監視！？「共謀罪」のねらうもの

政府は「国際社会組織犯罪防止条約」を批准するために必要だとして、組織犯罪処罰法を「改悪」し、「共謀罪」（テロ等組織犯罪準備罪）を導入しようとしています。

本来、刑罰の対象は外部に客観的に表れた「行為」に限られます。心の中でどんな悪いことを考えていても処罰されません。  
(思想・良心・内心の自由)

### ところが！

「共謀罪」は、「話し合い・合意」だけで刑罰の対象となります。2人以上で計画し、資金や物品を取得する「準備行為」を行った時、処罰しようとするものです。

### 政府はテロ対策に必要だとしているのでは？

テロ対策には今でも13本の条約があり日本もそれに基づいて法整備をしています。いま政府が根拠にしようとしているのは、テロとは関係のない条約です。しかも、共謀罪が適用される犯罪は600を超える広範囲で、テロとは全く関係のない「公職選挙法」や「道路交通法」なども含まれています。テロ対策というのであれば、テロを招く原因を取り除くこと、アメリカと一緒に他国を軍事力で押さえつけるような「戦争法」を廃止すべきです。

### 「共謀罪」は、警察の日常的監視、「密告」社会を招きます。

「話し合い・合意」を捜査するためには、市民からの情報提供（密告）、会話そのものの盗聴、「犯人」の自首などが考えられます。密告を推進すれば、戦前の「隣組」のような相互監視・「密告」社会を生み出す危険があります。さらには日常的に盗聴捜査が行われる恐れがあります。

人の心の中までずかずかと踏み込み、「物言えぬ社会」が作られていく危険性の大きい「共謀罪」。戦前、治安維持法により思想を弾圧したような時代に戻してはなりません！反対の声を大きくあげましょう。

### みち子のひとりごと ネットから

気がつけば、12月も半ばを過ぎました。スーパーへ行けば、クリスマス用の食品などに加え、お正月用の商品も並んでいます。こういう所で時季を感じるのには、全く風流がないなあと思いつつ、年の瀬の近いことを実感しています。

今、インターネットで「ホチキス針は古紙再生工程で支障ありません」とあるメーカーの箱に書かれていることが話題になっています。

「今まではずしていた労力は何だったの？」といった反応が載っています。その後再生工場に問い合わせた方がおり「できるだけ取り除いてほしい」との回答だったとか。さらに、ホチキスの針よりも、ノリのついた紙や、感熱紙、カーボン紙などのほうが再生過程に害があるとのこと。封筒などノリのついたものは結構ありますが、気にしていませんでした。これから気をつけようと思います。

インターネットには良くも悪くも様々な情報が満ちあふれています。取捨選択は一人ひとりの判断にゆだねられます。



## 公正な市政運営大切

### 森下佐知子市議の一般質問

森下市議は、公正・公平な市政運営などで市の姿勢をただしました。

森下議員は市職員から受けた相談を紹介。▽市の給付事業の窓口で、特定の市民にのみ書類の不備を見逃し承認する▽個人情報のある課内に特定人物が侵入し所属長と日常的に話をする▽二重給付に気づきながら見ないふりをする▽問題を指摘した職員は異動させる一などの相談に対し、森下市議は公益通報制度を使うことをすすめ職員が申し立てたことを示し、改善状況をただしました。

立本治局長が「事務の改善を行った」と答弁したものの、森下市議は、異動後の人員補充すらされず、窓口対応を共通のものとして使えるマニュアルを作成してほしいという要望にも応えず、特定人物の優遇や市民個人情報を一般市民に見られる状況をいまだ阻止できていないことを指摘。担当課まかせにせず市長自ら対応するよう要求しました。

森下市議は、鳥獣被害について対策が後手に回らないよう先手を打つ対策が求められていると強調。坂本安廣産業まちづくり局長は、関係機関との連携や市民への広報・啓発が重要と答弁しました。



広瀬にお住いのSさんより

## 学校への教員加配を

### 中村あさと議員の一般質問

中村あさと議員は、義務教育学校の問題などで、市の姿勢をただしました。

中村市議は、小中一貫の義務教育学校が制度化されるなか、和歌山市でも伏虎中学校と周辺の3小学校を統廃合して伏虎義務教育学校がつくられる問題をとりあげ、「小中一貫教育についての実態調査では、教員の多忙化は学校側が共通して大きな課題としてあげている」「子どもたちの学校生活にこそ心をくくれるような体制が必要」と指摘。教員加配や「これまで通りの少ない児童数で学級を保つことができないのか」とただしました。

原一起教育長は「一人でも多くの加配教員を獲得するため、県教育委員会に働きかける」と答弁。これまで通りの少ない人数の学級については「困難」としました。

子どもの遊び場問題で北克己教育局長は、放課後の校庭解放について「できる限り開放できるように促す」とし、児童福祉法に基づく児童遊園について平田謙司福祉局長は「必要があるとは考えていない」と答弁しました。

### 前進座初春特別講演

雪月花源氏旗挙  
一牛若丸一

人形囃 文七元結

1月11日(水)  
午後3時30分開演  
先斗町歌舞練場(京都市)

費用：往復バス代込10500円の予定  
年金者組合新春観劇会

ご希望の方は 090-1702-7310(松坂)へご連絡を

こんにちは松坂みち子です No. 301